

主催/愛知県ユニセフ協会

参加費無料

unicef  for every child

インドネシアday



夏休み企画！

インドネシアの伝統楽器“アングルン”の演奏体験を通じて 多様性と共生を学ぼう！楽しもう！

【日 時】 **2025年8月3日(日) 13:00～16:00** (受付 12:30～)

【会 場】 生協生活文化会館(コープ本山)4階ホール(地下鉄東山線本山駅④出口から徒歩2分)

【スケジュール】 13:10～13:30 ① **インドネシアってこんな国！**

13:30～14:00 ② **コープあいちマングローブ植樹活動報告**

14:00～14:20 ③ **ユニセフ講座**

14:30～15:15 ④ **アングルンワークショップ**

15:15～15:50 ⑤ **共演セッション(参加者も一緒に！)** 詳細は裏面に！→

定 員 : 100 名 ※当日参加も可能ですが、人数に限りがあるため事前申込み優先とさせていただきます

申込み : 右の QR コードから ※定員に達し次第締め切り！その場合は HP でお知らせします

後 援 : インドネシア共和国大使館(予定) 愛知県教育委員会

共 催 : インドネシア留学生協会名古屋支部 / KABUMI(インドネシア教育大学伝統芸能部)
スズキラボ(岐阜大学教育学部特別支援教育講座鈴木研究室プロジェクト)

協 力 : 生活協同組合コープあいち

問合せ / 愛知県ユニセフ協会 [TEL:052-783-7230](tel:052-783-7230) Email:aichi@unicef-aichi.jp



インドネシアの伝統楽器「アングルン」の 演奏体験を通じて 多様性と共生を学ぼう！楽しもう！



インドネシアの伝統楽器「アングルン」に触れていただくことにより、障がいの有無にかかわらず誰もが参加できるワークショップや演奏体験を通じて、一人ひとりのちがいを認めつつ、共生や多様性の重要性を楽しみながら体感いただきます。障がいのある方も楽しめる環境を整えることですべての参加者に心地よいひと時を提供します。全て日本語ですのでお気軽にご参加ください！

<当日の内容>

- ① **インドネシアってこんな国！インドネシアからの留学生が語るリアルな暮らしと文化**
知っているようで知らないインドネシアから名古屋大学に留学している学生よりお話いただきます
- ② **インドネシア・タカラン島での環境保全&マングローブ植樹活動**
コープあいちが毎年行っている環境保全の活動をお話いただきます
- ③ **ユニセフってなあに？ユニセフと私たちにできること**
みんなにあるよ！世界のこどもたちの大事な権利 ～小さな命を支える大きな力～
- ④ **インドネシアの伝統楽器「アングルン」ワークショップ**
専門のインストラクターから、アングルンの演奏を教えていただけます
- ⑤ **「100本のアングルン」で共演セッションをしよう！**
現地の文化を直接体験できる貴重な機会！参加者全員で演奏しましょう！

♪ インドネシアを体感できる企画が盛りだくさん♪ 是非ご参加ください！



フラティさん(インドネシア留学生協会名古屋支部)

Halo semuanya！インドネシアはね、面白い文化がたくさんあるんだよ！ここ日本で、みんなと一緒に本物のインドネシア文化をもっともっと楽しく体験しちゃおう！

アルティアン・スマルワン先生

KABUMI(インドネシア教育大学 伝統芸能部)

当日はインドネシアのバンドンから名古屋に行きます！日本の皆さんにお会いできることを楽しみにしています！みんなであングルンを一緒に演奏しましょう！



ススキラボ(岐阜大学教育学部特別支援教育講座鈴木研究室プロジェクト)

同じ音。でも違う音。多様性を認めながらも音楽として、1つになる瞬間を皆さんと共有してみたいと思います。アングルンの演奏を通して、「多様性の中の調和」を障がいの有無関係なく感じましょう！



生活協同組合コープあいち コープの森づくり

失われたマングローブ林を再生するため、インドネシア・タカラン島で、一本ずつ手作業で植樹活動を行っています。生態系が回復し、海の資源が育まれることで地域のくらしと自然が持続的に循環する環境づくりに貢献しています。

